

高信頼性ICタグ

高温処理が必要なラインへ

新材料開発の進歩に伴い、美しい塗装技術もどんどん進んできています。今や、自動車の例でも多種多様な形状で、多彩な塗装の車体のものが走行しています。エンジンはともかく外形は一品一品全く異なっていると言っても過言ではないと思います。

このような多種多様な製品を、260℃以上の高温工程を経て、美しい欠陥のない、また色違いなく製造するためには、高度な効率的な塗装管理が求められてきていきます。絶対間違いのない管理するためには、ものと一緒にID認識用ICタグが必要となっていきます。

IDはものと一緒に管理されるものというコンセプトを(株)R&Vはもっています。過酷環境に耐えられる耐熱タグは必ず今まで適用を躊躇(ためら)っていた現場にどんどん進出していくものと確信しています。

現場の効率化と正確性を一気に実現するシステムにますます期待が高まっていくものと思っています。